

科目名		義肢装具学			授業の種類	講義	講師名	
授業回数	15回	時間数	30時間	(2単位)	配当学年・時期	作業療法士科3年	必修・選択	必修

## 【授業の目的・ねらい】

四肢の切断、特に上肢切断(者)に対する義肢(義手)に関する基礎的な知識および疾患や障害によって四肢の運動機能の問題に対処する装具(上肢装具)に関する基礎的な知識について学修する。

## 【授業全体の内容の概要】

切断の原因・レベル・評価・断端ケアおよび義肢(義手・義足)に関する種類、構造、特徴等の基礎的な知識および上肢装具(スプリント)の種類や特長、疾患に適應する装具等、装具に関する基礎的な知識について学修する。

## 【講師の実務経験】

## 【授業終了時の達成課題(到達目標)】

義肢・装具の機能を正しく理解することができる。また、上肢装具(スプリント)の適應を理解することができる

回数	講義内容
1	義手とは。装具とは。義手および装具の定義・目的・適應等について
2	上肢切断の原因・レベル・断端ケアおよび義手の種類・構造・特徴等について
3	義手の種類(上腕義手・前腕義手等)・構造の違い・特徴等について
4	上肢装具(スプリント)および装具の定義・目的・適應等について
5	上肢装具(スプリント)および装具の定義・目的・適應等について
6	上肢装具(スプリント)および装具の定義・目的・適應等について
7	上肢装具(スプリント)および装具の定義・目的・適應等について
8	義足について
9	義足について
10	下肢装具総論
11	下肢装具総論
12	下肢装具総論
13	下肢装具総論
14	体幹装具総論
15	体幹装具総論
	定期筆記試験

## 【準備学習・時間外学習】

## 【使用テキスト】

書籍名	著者名	出版社

## 【単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など)】

筆記試験